

2008年度ハンセン病問題講演会

入場無料

手話通訳
要約筆記
あります

シンポジウムと演劇で訴えるハンセン病問題。共に生きる社会を切り開く第一歩に。

おかえりなさい！ と言えるまちにしよう

わたしたちにできること



ハンセン病に対する隔離政策は、約1世紀にわたり人として生きることを許さず、多くの命を奪いました。この反省に立って、わたしたちにできることを一緒に考えましょう。

日時 2009(平成21)年2月7日(土)

午後1:00~4:00

場所 大阪市立阿倍野区民センター

2階大ホール 定員600人
(大阪市阿倍野区阿倍野筋4丁目19-118)

シンポジウム ● 社会に開かれた療養所にするために
「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律」をどう生かすか

コーディネーター：牧野正直 (国立療養所色久光明園園長)

シンポジスト：大北規句雄 (福祉運動・みどりの風)

神谷誠人 (ハンセン病国賠訴訟弁護団)

浜本しのぶ (国立療養所色久光明園入所者)

松下彰宏 (大阪府健康福祉部健康づくり課長)

演劇 ● 「光りの扉を開けて」(沖縄在住の中・高・大学生などによる演劇)

ハンセン病のこと エイズのこと 共に生きるということ

フィナーレ ● 退所者と支援者、会場と一緒に沖縄の唄と踊りを



交通のご案内
地下鉄谷町線・阿倍野下車⑥番出口 西へ約100m
阪堺電鉄上町線・阿倍野下車 西へ約100m
JR環状線(天王寺)下車 南へ約800m
*阿倍野区民センターには駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

問い合わせ

「ハンセン病問題講演会実行委員会」事務局
〒556-0028 大阪市浪速区久保吉 2-2-3 大阪府総合福祉協会 (ヒューマインド)
Tel 06-6561-4199 fax 06-6561-4211

主催 ● 厚生労働省/(社)ふれあい福祉協会/大阪府/大阪市/ハンセン病問題講演会実行委員会/大阪府総合福祉協会/福祉運動・みどりの風/ヒューマンライツ福祉協会/大阪府人権協会/大阪府社会福祉協議会/虹の会おおさか/大阪府社会福祉協議会/大阪府社会福祉士会/大阪府人権福祉施設連絡協議会/真宗大谷派解放運動推進本部/関西退所者いちょうの会/ハンセン病国賠訴訟瀬戸内弁護団/ハンセン病回復者とともに歩む関西連絡会/ハンセン病問題を考えるネットワーク泉北 (順不同)

後援 ● (予定)法務省/文部科学省/全国ハンセン病療養所入所者協議会/大阪府病院協会/大阪府教育委員会/大阪市教育委員会/大阪府医師会/ハンセン病療養所の将来構想をすすめる会/関西実行委員会/大阪府民生委員児童委員協議会連合会/大阪府民生委員児童委員連盟/堺市社会福祉協議会/堺市民生委員児童委員連合会/大阪府精神障害者連絡会/障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡協議会/DPI日本会議/大阪府精神障害者家族会連合会/大阪府精神科病院協会/大阪府精神科診療所協会/国立療養所長島愛生園入所者自治会/国立療養所色久光明園入所者自治会/関西退所者さすなの会/朝日新聞社/読売新聞社/毎日新聞社/日本経済新聞社/産経新聞社/時事通信社/共同通信社/NHK/毎日放送(MBS)/朝日放送(ABC)/読売テレビ(YTV)/関西テレビ(KTV)/テレビ大阪(TVO)/FM大阪/FM802/日本皮膚科学会/日本ハンセン病学会 (順不同)